

事業計画書

令和5年度

施設名 本牧地区センター

指定管理者 株式会社 清光社

1 施設管理に関する基本方針

(1) 施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴、地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 併設施設、他施設、地域活動をする団体との連携

(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

(4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について
- ③ 横浜市環境対策に対する取組みについて

(5) 職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報の保護の措置について

(6) 緊急時対策について

- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

(7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について

2 自主事業に関すること

(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ PRの強化について

3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて

(1) 稼働率向上に向けた取り組みについて

(2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて

(3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて

(4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

1 施設管理に関する基本方針

(1) 施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

(1) 施設の管理運営について

令和4年度の基本理念を踏襲しながら、新しい取り組みを実施します。

① 基本理念について

当社は、市や区のパートナーの指定管理者として、「横浜市地区センター条例」の設置目的や「中区区政運営方針(令和4年度版)」等の関連施策を理解し、施設機能を十分理解した上で、区民の信頼にこたえられるよう、地区センターの設置目的と区政運営方針への貢献に向けた管理運営を行います。

昨今、コロナ禍で少子高齢化や地域交流、人間関係の希薄化等様々な問題が顕在化しており、一人ひとりが安全にいきいきと健康的に暮らすことやまちの魅力を発見・発信し、次代を担う世代に継承していくことが益々重要になってきています。

地区センターは「住民の福祉を増進する施設」「住民の利用に供するための施設」であり「住民サービスを行うための主要な手段」であることを念頭に置いて、公平公正な管理を軸とし、事業の効率性及び利用者サービスの向上を目指します。

② 予算の執行について

令和4年度の遂行状況をレビューし、予算計画の見直しと適正化を図り、「年間収支計画」を策定し、指定管理経費の変動に耐えられるコスト管理を実施します。特に幅広い分野で物価高騰が本格化してきたため、支出増に対する管理を徹底し、収入と支出のバランス管理を迅速に行うことにより、ただ単に経費を削減するだけではなく、利用者サービス向上につながる経費に関しては適切な費用をかけつつも、効率的な取組を行い、それ以外の経費に関しては弊社のスケールメリットを活かして積極的に削減するよう取り組みます。

③ サービスのあり方について

利用者サービスとは、利用者ニーズに応えることで向上するものでありますが、利用者数に反映しなければ、実施した労力が意味をなさないものになってしまいます。①簡便・公平を目指した令和5年6月利用分からのネット予約システムの導入②研修を通じたスタッフの接遇レベルの向上③各種マニュアルに基づいた公平なサービスの提供④適時適切な情報発信(Web、広報媒体の活用等)を推進します。利用者サービスを実施する場合には、アンケート等を活用し、利用者ニーズを的確に把握し、入念な実施計画を作成し実行します。

1 施設管理に関する基本方針

(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴、地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 併設施設、他施設、地域活動をする団体との連携

(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴、地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方

当施設周辺地区においては、老年人口が一貫して増加傾向にあると同時に、若い世代や子育て世代を含む、比較的新しい住民が多く居住されており、そうした住民の施設利用が今後増加することが想定されます。このような地域特性の中で、地域の絆や、つながりを醸成して地域を活性化するために、子どもから高齢者まで幅広い世代を対象とした、住民の相互交流を生み出す自主事業やサービス提供が求められます。ゆえに、当センターでは、誰もが気軽に楽しみ相互交流を生み出せる「情報交流型活動拠点」としての機能を充実させるとともに、ユニバーサルサービスの導入等で誰もが利用しやすい施設環境、安全面を確保します。

さらに、当地域の歴史・文化的な資源であり、緑の拠点でもある三溪園や本牧山頂公園、コミュニティハウス、横浜市八聖殿郷土資料館、地域ケアプラザ、イオン本牧店等と連携した世代間交流事業が望まれていることは、この地区ならではの特性であり、これまでも地域諸団体と連携し事業構築にあたってきました。その他、「環境」や「防犯対策」等に住民の関心が寄せられています。これらの地域特性やニーズを着実に汲み取り、施設運営にあたります。

なお、地域ニーズは毎年変わる可能性がありますので、利用者との会話やアンケート等を継続的に実施します。また、当社のスタッフの多くが地域住人のため、日常生活で感じる課題等を引続き収集し、当施設の管理運営に反映していきます。

また、コロナ禍による巣ごもり化への対応として、人とのふれあい、交流の場の創出に取り組みます。

- ② 併設施設、他施設、地域活動をする団体との連携

中図書館やオリブ工房他公共施設や公共で主催されるイベントに参加し、レクリエーション活動を実施することにより、地区センターの事業に興味を持っていただくように交流事業を実施します。また、本牧地区センターを拠点とする団体が実施するアウトリーチ活動を支援することで、広域的な地域コミュニティを創出します。

災害時には、中図書館やオリブ工房と連動した避難誘導等が実施できるように、防災訓練を共同で実施し、有事に備えます。

1 施設管理に関する基本方針

(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

① サービス提供に関する基本的な考え方

利用者サービスは、利用者ニーズに応えることで向上するものでありますが、利用者数に反映しなければ、実施した労力が意味をなさないものになってしまいます。的確な利用者ニーズの把握を行うとともに、入念な実施計画を作成し、サービス向上に努めます。

② 施設の利用に関する取扱いについて

地区センター業務全体を利用者の視点に立って分析し、「公平公正の観点」及び「人権への配慮」等の複数の事象を考慮して、事業の効率化を図ります。優先枠や減免については、条例・規則・利用要綱に則り、運用いたします。対象とならない申請は、ルールとその意義を十分に説明し理解を求めます。なお、ネット予約システム導入に伴い、利用要綱を令和5年4月1日付で一部改正します。

また、営利目的、設置目的に反する利用については、的確な説明を行い、理解をしていただいた上で利用の制限を行います。

③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

相談が家族のようにできる「暖かい空間」、高齢者や障がい者が安心して利用していただくために、職員・スタッフの社内外講習・資格取得支援・多様な施設間交流講習に積極的に参加し、サービス向上に努めます。

また、地域住民のニーズに対応した自主事業を企画・実施することにより、新たなコミュニティ創造に貢献します。このため、年度初めに計画した自主事業を、その時点でのニーズに対応するために適宜変更することで、より利用者ニーズに近づけるよう柔軟に対応します。

④ ご意見、苦情及び情報公開の取り扱いについて

利用者のご意見・ご要望を多方面で受け取り、真摯に改善・反映します。利用者ニーズを正確に把握するために、様々な場所・時間そして人から数多くのご要望をお聞きし、収集した情報を分析・評価・検討することにより、あらゆる角度から実現の可能性を模索し、具現化する体制を構築いたします。

情報公開については、横浜市情報公開制度に即した「本牧地区センター個人情報保護マニュアル」を作成し、広く情報公開を行います。また、情報開示請求があった場合には、横浜市の情報公開規程に則り、「本人・代理人確認」、「開示等受付報告書」による受付、「要求事項への可否審査」等を確実に実施し、個人情報の取り扱いを厳重に行います。なお、利用案内・利用要綱・事業計画・事業報告書等は、地区センター窓口、ホームページ等で、常時、閲覧が可能な状態にします。

1 施設管理に関する基本方針

(4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について
- ③ 横浜市環境対策に対する取組みについて

(4) 施設の経営に関する基本方針について

① 本年度の運営に関する基本方針について

利用率向上に伴う利用料金収入を基本とし、新たなサービスを企画・実施します。幅広い事業展開を行うとともに、地区センター管理運営方針に即した魅力ある自主事業及びイベント等を開催いたします。

- 地域住民の自主的活動および相互交流を深める場としてのサービスを提供します。
- 公平公正な管理と利用者サービスの向上を図ります。
- 自治体、地域諸施設、自治会、学校他と連携し、社会貢献活動に積極的に取り組みます。
- 誰もが参加しやすい自主事業を実施します。
- 不具合箇所の早期発見、早期補修に努め、今後もより快適な施設となるよう館内の設備修復を計画的に行います。
- 社会的要請に努めます。令和4年度は9月に男性用トイレにサンタリーBOXを設置し、男性用尿漏れパッド捨て対応サービスを開始しました。また、11月にお薬シート回収BOXを設置し、横浜市の全国初の試みに協力するとともにゴミ分別への認識向上に努めました。

② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について

5つのマネジメントシステム【ISO9001 品質マネジメントシステム】【ISO14001 環境マネジメントシステム】【OHSAS18001 労働安全マネジメントシステム】【ISO/IEC27001 情報セキュリティマネジメントシステム】【JISQ15001 (個人情報保護マネジメントシステム)】の手法とPDCAを活用し、継続的な業務改善実施と管理運営業務の効率化・効果の最大化を図ります。

経費節減については、総合ビルメンテナンス業及び指定管理業務の経験を生かし、ハード及びソフトの両面から計画的にコストの縮減を行います。また、他の地区センターや類似施設のベンチマーキングにより、有効な手段を取り入れ、コスト削減を促進する体制を継続します。

③ 横浜市環境対策に対する取組みについて

環境保全の取り組みとして、「地球環境の保全」という大きな視野に立って対応して参ります。『グリーン購入の促進』『緑のカーテンの設置』等を推進いたします。

年間指定管理経費に余剰金が発生した場合は、老朽化設備・備品の更新を積極的に行い、利用者が快適に施設を利用できる環境を整備いたします。さらに弊社が管理する指定管理施設と同様に余剰金の一部を、慈善活動としての寄附又は横浜市の緑化団体等(横浜市協働の森基金、横浜サポーターズ寄附金、横浜市市民活動推進基金等)に寄附し、地域環境の改善に貢献します。

1 施設管理に関する基本方針

(5) 職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ④ 職員の研修計画について
- ③ 個人情報の保護の措置について

(5) 職員体制・情報保持等の考え方について

① 職員の配置及び採用について

令和5年度の職員配置については、令和4年度の体制を継続します。また職員の雇用については、ボランティア活動に興味のある地域の方の中から弊社の理念及び提案内容にご理解いただける方を採用いたします。採用活動は広報により公募を行い、欠員中は公の施設管理経験がある本社職員又は地区センター就業経験5年以上の職員を配置し、業務に支障をきたさない管理運営を行います。

職員配置

館長	: 1名
副館長	: 2名
コミュニティスタッフ	: 12名
クリーンスタッフ	: 2名

コロナ禍の臨時雇用施策として主にコロナ感染防止業務に従事していた2名については契約期間満了により減員となりました。

② 職員の研修計画について

利用者が悩みや勉強等の相談が家族のようにできる「暖かい空間」、高齢者や障がい者が安心して利用できるように、社内外講習・資格取得支援・多様な施設間交流講習に積極的に参加し、その効果測定を実施するとともに、参加できなかった職員・スタッフへ研修内容の共有化を行います。研修は休館日に実施し、職員全員が参加できる勤務体制を継続します。

③ 個人情報の保護の措置について

「個人情報取扱事業者」として「個人情報保護に関する法律」および「横浜市個人情報の保護に関する条例」を遵守し、個人情報を適正に取扱います。また、守秘義務に関しても職員への周知・徹底を継続します。

「本牧地区センター個人情報取扱マニュアル」の職員への周知徹底と定期的な見直し・改善を行い、個人情報保護を徹底します。

館長を個人情報保護責任者とした上で、取扱担当者を決定し、個人情報の保管期間、保管方法、および消去方法等の措置について、館長から取り扱い担当者に指示します。また、内部監査員による抜き打ちチェックを実施し、管理の徹底を図ります。

さらに、清光社として「ISO/IEC27001 情報セキュリティマネジメントシステム」を認証取得し、本牧地区センターを適用事業所としていますので、第三者機関による監査等、機密情報の取扱に関する社内体制を継続します。

1 施設管理に関する基本方針

(6) 緊急時対策について

- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

(6) 緊急時対策について

① 防犯、防災の対応について

施設の管理運営においては、施設利用者の事故や施設内での不審者・不審物等の発見、自然災害発生による被害等、さまざまな緊急事態が想定されます。

当施設は不特定多数の方が利用する施設のため、施設内外のリスクの洗い出しや日常巡回の徹底等により事故・犯罪等の発生予防につなげます。施設設備の故障に関しては、定期点検と日常点検による早期発見に努力し、施設管理者である中図書館と連携して早期解決を図ります。具体的には以下のとおりです。

- 職員による1日3回以上(開館時・開館中・閉館時)の施設内外の見回りや、6S活動を引続き推進します。
- 巡回時はチェック表を活用し、設備故障、利用者の事故、不審者等の早期発見に努めます。
- 忘れ物や盗難等にも注意を払い、注意喚起の掲示を行います。
- 巡回中に設備等の故障を発見した時は利用者への危険性に応じて迅速に補修や安全対策を行います。
- 施設巡回や点検・清掃作業時に気づいた点は、毎日の業務日報や「危険源改善箇所申告書」に記載し、早期改善を図ります。

② その他緊急時の対応について

(ア) 初動対応

利用者の安否確認と避難・誘導による安全確保を実施するとともに、横浜市及び中区担当窓口への連絡、災害時のレベルに準拠し指定管理者職員および勤務時間外職員の招集を行い、救援活動拠点機能を確保します。令和5年2月に防火訓練(通報、初期消火、避難誘導)を実施しました。

(イ) 二次災害の防止

建物・構築物の倒壊防止、火災・延焼の防止とともに、危険が周囲に及ぶ可能性のある場合には、周辺住民への危険周知や避難の要請、行政当局や外部技術者等への連絡およびそれらと連携した対応を実施します。

(ウ) 救急救命スキルの維持

横浜市消防局の方にご指導頂き、職員及びスタッフ全員が「救急救命講習」を受講しました(令和2年8月)。令和5年7月に資格更新講習を予定しており、今後も継続的に技術の向上を図ります。

1 施設管理に関する基本方針

(7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について

(7) 施設の保全について

施設維持管理の主体者である中図書館と連携し、緻密な業務計画を策定・実施します。また、詳細な記録及び調査を行い、確実な業務改善を実施します。

① 建物・設備等の保守点検について

不具合箇所の早期発見・早期補修により設備機器の長寿命化・エネルギーコストの削減を実施します。また、日常点検時・定期点検時において発見された不具合については、不具合状況をデータ化するとともに、必ず臨時補修を施し、安全性を確保いたします。

なお、機器の安全性・経済性を考慮した結果、建築物並びに機器の更新が必要な場合には、中区地域振興課並びに施設管理者である中図書館のご担当者と協議を行います。

② 清掃業務について

常に快適な状態を確保できるよう、6Sを徹底するとともに、乳幼児や高齢者、障がい者の視点に立って施設内を点検し、清掃管理の改善を行います。日常清掃を実施することで、衛生美観の長期維持を図ります。トイレ等は特に、伝染病等の感染リスク低減のため除菌清掃の徹底を図ります。インフルエンザやノロウイルス感染の原因になる嘔吐物に関しては、迅速に処理を行い、拡大を防止するとともに、流行時には稀釈した塩素系溶液にて清掃を行い拡大予防に努めます。入口でのアルコール消毒液の常設を継続します。

2 自主事業に関すること

(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ PRの強化について

(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

① 自主事業について

近隣の施設と連携するとともに、地域住民をはじめとした人と人との交流を育み、つながりを深める拠点としての役割を果たすとともに、横浜市中期計画基本戦略「子育てしたいまち次世代を共に育むまちヨコハマ」に沿い、中区の目指す姿「オール中区」の一翼を担うことを目標に、自主事業運営を行っていきたいと考えます。

② 自主事業の運営方法について

地域住民の自主的活動の援助及び新たな地域コミュニティの創造、地域住民の相互交流、地域課題の解決を目的として開催し、講師はできる限り地元に住む方に依頼をいたします。また、近隣施設と連携することにより、小額の参加費で魅力ある自主事業を計画し、年齢・性別を考慮した幅広い層が参加できるよう実施いたします。また既存団体・サークルの自主的活動及び相談・広報支援を行い、幅広い活動のサポートを行うとともに、地区センターで実施する自主事業を協働で行い、新たなコミュニティ創造の可能性を模索します。このため、本計画書に添付した自主事業計画書をもとに、お客様のニーズに対応するために適宜変更を行い、最大効果が得られるよう実施します。

③ PRの強化について

近隣施設へ出張し実施するアウトリーチ活動や近隣施設連携事業の主軸を担うことにより、より一層本牧地区センターの事業をアピールします。

地元自治体及び小中学校へも積極的に出向き地区センターの事業のアピールと共に地域課題の情報を収集します。

本牧地区センター専用のホームページを活用し、より多くの方に本牧地区センターを知っていただく機会を設けます。具体的施策としては以下の通りです。

- 広報よこはま なか区版・イベントお知らせちらしの地区センター内掲示、自治体掲示板への依頼。地区センターだよりの発行を継続します。
- ホームページで利用者団体を紹介することで、ホームページの閲覧頻度を向上させ、サークル活動への参加促進や本牧地区センター利用の誘導を行います。
- 地元紙・地元 FM 局をはじめ、各種媒体に事業活動内容の掲載依頼(ブリーフィング)を実施します。
- ホームページのお知らせを効果的に使用し、本牧地区センターや地域の情報掲載を増やすことで、地域との連携を強化します。

3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて

(1) 稼働率向上に向けた取り組みについて

(目標 稼働率 56%)

(2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて

(目標 利用料金収入 4,400,000 円)

(3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて

(4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

(1) 稼働率向上に向けた取り組みについて

令和5年度は、優先制度見直しによる減少が見込まれますが、自主事業の地区センターでの実施回数を増やすことで稼働率の向上を目指します。目標稼働率:56%

また、自主事業の事後グループの形成・アウトリーチ活動の助成などの環境作り、利用者が主体となる活動を応援していくことで、稼働率向上に引き続き取り組みます。同時に稼働率の低い和室や料理室利用の講座を強化・推進してまいります。

(2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて

令和5年度利用料金収入目標 4,400,000 円を目指します。

利用率向上・利用料金収入増のため、スタンプカードの導入については、特別優先枠を継続している利用者へのメリットがないため継続検討課題とします。

(3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の取り組みについて

「子育て支援」「シニア支援」「青少年育成」「環境保全」等の地域の課題を改善するための自主事業を展開するとともに、「異世代交流」「異文化交流」の場を提供し、地域の解決に結びつけます。横浜みどりアップ計画関連の事業も継続して実施いたします。

例年実施している、子育て支援事業やシニアの健康・生きがいがづくり、また子どもから大人まで楽しめる吹奏楽コンサート、読書の日イベント、各種料理講座、小中学生を対象としたわんぱく事業等、地域の方々に講師にお迎えし、誰でもが参加しやすい講座も継続して開催します。地域の祭りやイベントにも積極的に参加・協力し、活気ある町づくりの一助を担います。

(4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

提案内容を精査し、目標達成を意識した進捗管理を行います。利用要綱が変更になる案件に関しては、地区センター委員会及び利用者会議に諮り、計画を推進いたします。

■地区センターまつりの実施

令和2～4年度、コロナ禍で中止としましたが、令和5年度は11月に4年ぶりの開催を予定しています。集客・PRと職員のノウハウ継承を目指します。

■開館35周年記念イベントの開催

5月21日(日)開催を予定しています。(1989年5月23日開館)

■ネット予約システム導入に伴い、ホームページへのアクセス増が見込まれることから、ホームページを活用した広報・PR活動を強化します。

■新型コロナウイルスの感染症拡大防止対策

今後、5類への移行等の動きや感染状況を確認しながら、横浜市・中区からの感染症対策、及び利用条件に沿った対応をして参ります。

以上

令和5年度 本牧地区センター 収支予算書兼決算書
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	23,126,000		23,126,000		23,126,000	横浜市より
緊急雇用創出事業経費					0	
利用料金収入	4,400,000		4,400,000		4,400,000	
自主事業(指定管理料充当)収入	1,600,000		1,600,000		1,600,000	
自主事業収入			0		0	
雑入	950,000	0	950,000	0	950,000	
印刷代	70,000		70,000		70,000	
自動販売機手数料	600,000		600,000		600,000	
駐車場利用料金収入	0		0		0	
その他(カラオケ他貸出備品)	280,000		280,000		280,000	
収入合計	30,076,000	0	30,076,000	0	30,076,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	22,479,000	0	22,479,000	0	22,479,000	
給与・賃金	20,204,000		20,204,000		20,204,000	館長・副館長及び時給職員17名
社会保険料	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
通勤手当	705,000		705,000		705,000	常勤職員・時給職員
健康診断費	187,000		187,000		187,000	常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	183,000		183,000		183,000	
事務費	1,099,000	0	1,099,000	0	1,099,000	
旅費	10,000		10,000		10,000	出張旅費
消耗品費	160,000		160,000		160,000	事務消耗品費
会議賄い費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	150,000		150,000		150,000	
通信費	300,000		300,000		300,000	データ通信費、電話代、郵送料等
使用料及び賃借料	112,000	0	112,000	0	112,000	
横浜市への支払分	112,000		112,000		112,000	目的外使用料等
その他	0		0		0	
備品購入費	150,000		150,000		150,000	1件30千円以上の什器備品
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	33,000		33,000		33,000	傷害賠償保険他
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	講師外部委託費用等
振込手数料	15,000		15,000		15,000	
リース料	63,000		63,000		63,000	
手数料	66,000		66,000		66,000	口座証明他
地域協力費	10,000		10,000		10,000	地域イベントの協力費等
事業費	1,850,000	0	1,850,000	0	1,850,000	
自主事業(指定管理料充当)費	1,850,000		1,850,000		1,850,000	
自主事業費			0		0	
管理費	903,000	0	903,000	0	903,000	
光熱水費	100,000	0	100,000	0	100,000	
電気料金	100,000		100,000		100,000	
ガス料金	0		0		0	
水道料金	0		0		0	
清掃費	0		0		0	日常・定期清掃費
修繕費	675,000		675,000		675,000	バスケットゴール修理1,400,000(横浜市)
機械整備費	0		0		0	
設備保全費	128,000	0	128,000	0	128,000	
空調衛生設備保守	8,000		8,000		8,000	ウオータークーラ水質検査
消防設備保守	0		0		0	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	120,000		120,000		120,000	ゴミルート回収他
共益費	0		0		0	
公租公課	1,688,000	0	1,688,000	0	1,688,000	
事業所税			0		0	
消費税	1,668,000		1,668,000		1,668,000	
印紙税	20,000		20,000		20,000	
その他()	0		0		0	
事務経費	360,000	0	360,000	0	360,000	
本部分	360,000		360,000		360,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	0		0		0	
二一ス対応費	1,697,000	0	1,697,000	0	1,697,000	ネット予約経費を含む
支出合計	30,076,000	0	30,076,000	0	30,076,000	
差引	0	0	0	0	0	

横浜市本牧地区センター自主事業計画書

団体名 株式会社 清光社

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数(人)	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費(円)		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
地区センター開館35周年 記念イベント 防災スタンプラリー	どなたでも						
	100						
	0	72,000	72,000	0	20,000	50,000	2,000
横浜みどりアップ計画 市民が森に関わるきっかけ づくり	子ども～大人						
	100						
	300	210,000	180,000	30,000	100,000	100,000	10,000
活動団体・地域・施設連携 作品展示・文化祭	どなたでも						
	0	5,000	5,000	0	0	5,000	0
地域・施設連携 山頂公園に蝶(アサギマダラ)を 呼ぼうプロジェクト	小学生～一般						
	20						
	500	21,000	11,000	10,000	10,000	10,000	1,000
レディース脳トレ麻雀	一般 女性						
	36						
	6,000	218,000	2,000	216,000	180,000	20,000	18,000
〈復活企画〉 大人の学び直し講座 古典文学に親しむ	一般						
	50						
	1,000	55,000	5,000	50,000	50,000	0	5,000
ヴォイストレーニング	一般						
	500						
	500	275,000	25,000	250,000	250,000	0	25,000
シニアのためのスマホ講座	一般						
	50						
	500	33,000	8,000	25,000	30,000	0	3,000
健康づくり講座 体験講座 (シニアフィットネス・元気ダンス)	一般						
	80						
	500	40,000	0	40,000	0	40,000	0
ママフィットネス 保育付き	産後のママ						
	8						
	3,000	27,000	3,000	24,000	20,000	5,000	2,000
キッズダンス	小学生						
	30						
	2,500	77,000	2,000	75,000	70,000	0	7,000
〈新規企画〉 体験ミュージカル	どなたでも						
	20						
	500	19,800	9,800	10,000	18,000	0	1,800
〈新規企画〉 キッズミュージカル	幼児から小学生						
	20						
	4,000	132,000	52,000	80,000	120,000	0	12,000
〈新規企画〉 新子育て相談	新生児～未就学児と保護者						
	100						
	0	33,000	33,000	0	30,000	0	3,000

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数(人)	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費(円)		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
〈復活企画〉料理教室 老いない身体を作る四季の 業膳	一般						
	48						
	1,500	75,200	3,200	72,000	32,000	40,000	3,200
〈新規企画〉 料理で国際交流	子ども〜一般						
	25						
	1,200	31,000	1,000	30,000	10,000	20,000	1,000
〈復活企画〉料理教室 みゆき先生の幸せレシピ・幸 せスイーツ	一般						
	36						
	1,500	56,400	2,400	54,000	24,000	30,000	2,400
男の料理教室	一般 男性						
	20						
	1,500	31,000	1,000	30,000	10,000	20,000	1,000
わんぱく事業 おやつ作り	幼児から小学生						
	20						
	500	32,000	22,000	10,000	20,000	10,000	2,000
〈新規企画〉 大人の学び直し講座 食品テスト添加物アレコレ	一般						
	15						
	500	7,500	0	7,500	5,000	2,000	500
〈新規企画〉 〜中高生向料理教室〜 栄養素から考える私ご飯	中高生						
	20						
	500	21,000	11,000	10,000	10,000	10,000	1,000
キッズ防災ランチ	小学生から一般						
	30						
	500	21,000	6,000	15,000	10,000	10,000	1,000
地域・施設連携 なか区スタンプラリー ぶらりHONMOKU	どなたでも						
	1,000						
	0	15,000	15,000	0	0	0	15,000
活動団体協力事業 読み聞かせ	どなたでも						
	150						
	0	37,400	37,400	0	34,000	0	3,400
活動団体協力事業 親子のおはなし会&クラフト	未就学児と保護者						
	30						
	250	10,000	2,500	7,500	6,000	3,400	600
〈新規企画〉 親子で始める予防歯科	赤ちゃんから幼児と保護者						
	20						
	0	0	0	0	0	0	0
親子で遊ぼう	未就学児と保護者						
	100						
	200	27,000	7,000	20,000	20,000	5,000	2,000
活動団体協力事業 おもちゃの病院	どなたでも						
	30						
	0	11,000	11,000	0	10,000	0	1,000
〈新規企画〉 防災・減災 もしものに備えて	子どもから大人						
	40						
	500	22,000	2,000	20,000	20,000	0	2,000

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数(人)	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費(円)		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
マナー講座 税務相談	一般						
	20						
	0	3,000	3,000	0	0	3,000	0
季節の寄せ植え	一般						
	50						
	2,000	100,000	0	100,000	0	100,000	0
〈復活企画〉 茶道教室 初めてのお茶	一般						
	12						
	5,000	64,000	4,000	60,000	40,000	10,000	14,000
気軽にペン習字	一般						
	10						
	1,200	12,000	0	12,000	10,000	1,000	1,000
地域・施設連携 つながる本牧つなげる未来 ヘライトアッププロジェクト	どなたでも						
	300						
	0	5,000	5,000	0		0	5,000
活動団体協力事業 コンサート	どなたでも						
	30						
	1,000	30,000	0	30,000	0	30,000	0
わんぱく事業 お絵描き教室	幼児から小学生						
	10						
	500	12,000	7,000	5,000	10,000	1,000	1,000
わんぱく事業 夏休み工作教室	幼児から小学生						
	20						
	500	21,000	11,000	10,000	10,000	10,000	1,000
施設連携 本牧Ⅶ	一般						
	20						
	500	10,000	0	10,000	0	0	10,000
マナー講座 親子マナー講座	幼児から小学生と保護者						
	20						
	0	0	0	0	0	0	0
アート&クラフト	一般						
	50						
	2,000	100,000	0	100,000	50,000	45,000	5,000
わんぱく事業 地域・施設連携 本牧かぼちゃまつり	子ども						
	200						
		16,000	16,000	0	10,000	5,000	1,000
わんぱく事業 体験マジック	小学生から						
	20						
	500	27,000	17,000	10,000	20,000	5,000	2,000
〈復活企画〉 お片付けセミナー& 終活セミナー	一般						
	30						
	500	15,000	0	15,000	10,000	4,000	1,000
〈復活企画〉 心地よい眠りにつく ためのレッスン	一般						
	10						
	500	5,500	500	5,000	5,000	0	500

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数(人)	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費(円)		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
コアフィットネス	一般						
	40						
	500	22,000	2,000	20,000	20,000	0	2,000
わんぱく事業 焼き芋焼けた& 森の恵みのおもちゃ作り	どなたでも						
	50						
	500	25,500	500	25,000	5,000	20,000	500
書道教室 写経	一般						
	10						
	1,500	16,500	1,500	15,000	15,000	0	1,500
〈新規企画〉 国際交流	一般						
	30						
	500	15,000	0	15,000	10,000	4,000	1,000
本牧地区センターまつり	どなたでも						
	1,200						
	50	102,000	42,000	60,000	20,000	80,000	2,000
地区センターまつり フリーマーケット	一般						
	12						
	1,000	12,000	0	12,000	0	12,000	0
なか区民活動センター連携事業 なか区街の先生 オープン講座	子どもから大人						
	20						
	500	21,500	11,500	10,000	15,000	5,000	1,500
		0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0
合計		2,250,300	650,300	1,600,000	1,359,000	715,400	175,900

横浜市本牧地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名

株式会社 清光社

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
地区センター開館 35周年記念イベント防 災スタンプラリー	【目的】 今年に関東大震災から100年。いつ起こるか分からない災害は怖い・不安！災害に備えるはアイデア次第！もしもの時に備え、家庭生活やキャンプでも生かせる工夫を提案します。地区センター体育室ならではの体験イベントを実施し日常に防災意識を持つきっかけ作りを提案します。	5月 1回 青少年育成 地域交流
	【内容】 段ボールでベッドやトイレを作ったり。身近な材料で作るテント。百円ショップで手に入るグッズを使った被災時の役立ち用具作りのワークショップ。地元消防署協力の基、水消火器の体験など楽しみながら防災について考え、準備を始めるきっかけを提案します。	

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
横浜みどりアップ計画 市民が森に関わる きっかけ作り事業	【目的】 大都市でありながら多くの樹木林や農地などを有する横浜。この緑豊かな地を次世代に引き継ぐために市民が横浜の緑・まち・未来を考えるきっかけを様々な企画で提案します。	5月～3月 10回 環境保全 地域交流
	【内容】 一番身近な森である山頂公園で「森林ヨガ」や「焼き芋焼けた」等で森の恵みを満喫します。横浜市の取組みを周知「横浜市民の森への大人の遠足」実施します。	

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
活動団体・地域・ 地域連携 作品展示	【目的】 地区センターならではの立地を生かし、日頃の活動の成果発表の場を共催事業としても提供。季節を感じる飾り付け等で願い事等を募ります。展示を通じ地域交流の一端を担います。	4月～3月 30回 青少年育成 地域交流
	【内容】 ピロティ市民ギャラリー・ロビーショーケースで各団体や近隣小学校の作品展示。スペースを活用したメッセージボード。また近隣施設の協力のもと近隣施設3館での合同作品展を実施します。	

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
蝶の不思議を知ろう プロジェクト	【目的】 翅の模様が鮮やかな大型の蝶で、長距離を移動する「旅する蝶～アサギマダラ～」を山頂公園に！を目標に草花や生態を知り身近な自然の実態と維持を再確認します。	6～11月 3回 地域交流 環境保全
	【内容】 蝶の生態や食草の学びの講義は当館で。草花の整備や育成は山頂公園（公園愛護会の活動含め）で。それぞれの施設の特性を生かし長期的な計画でアサギマダラを呼ぶプロジェクトを始動します。※感染防止対策：館外事業、インカム使用。	

横浜市本牧地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名

株式会社 清光社

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
初心者対象 レディース脳トレ 麻雀	【目的】 麻雀を通じて脳の活性化（脳トレ）と健康と生きがい作り・仲間づくりをサポートします。事後サークル設立やゆくゆくは子ども達とのゲームで異世代交流も図ります。	4～3月 20回
	【内容】 女性初心者限定。牌の種類や名称・ゲームについて・牌の組み合わせ等 丁寧に繰り返し行うプログラムで学びます。相手の出方を推理したり、手や指を動かすことで脳の活性化を促します。	
		シニア支援
		健康増進
		異世代交流

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
〈復活企画〉 大人の学び直し講座 古典文学に親しむ	【目的】 生涯にわたって様々な見識を得ることにより、住民一人一人が生き生きと豊かな暮らしを育む事業を展開し、何かを始めるきっかけ作りを意識した学び講座を実施します。	6～3月 10回
	【内容】 古典文学・語学・科学・歴史など 時間の余裕が出来た今だからこそ始める。学び直しのきっかけを提供します。コロナ禍で中断していた松尾芭蕉の「奥の細道」から再スタートします。	
		シニア支援
		生涯学習

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ヴォイストレーニング	【目的】 健康と深い関わりがある発声。喉に負担をかけずに通る声を出すコツをプロの音楽家から学びます。意識を少し向けてあげることで、ストレス解消をはじめとして、脳の活性化や認知症予防、健康増進を目指します。	4月～3月 24回
	【内容】 声を出しやすい簡単ストレッチや心地の良い楽器の音色と共に音楽を通じて喉のトレーニングを行います。 ※感染症対策として事前申込制・時短・発声→ハミングを中心に実施。	
		シニア支援
		健康増進

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
シニアのための スマホ講座	【目的】 スマートフォンで何が出来るのか。使いこなすと何が便利なのか？料金は？日常生活で安心して使う為に実施します。	10～12月 6回
	【内容】 月毎にテーマを決めて行う講座と参加者の質問（わからない操作・解り難い操作）に対応する講座を繰り返し行います。今年度はボランティアサポート対応も行い、より分かりやすいを目指します。	
		シニア支援
		生涯学習

横浜市本牧地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 株式会社 清光社

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
健康づくり講座 シニアフィットネス・ 元気ダンス	【目的】 無理なく今ある筋力を維持する・毎日を健やかに過ごす・健康寿命を延ばすための運動を中心に各講座を実施します。	7～12月 10回
	【内容】 基礎体力を付ける・コアの筋肉を鍛える。運動習慣の無い方に興味を持って頂ける様な講座、シニアフィットネスや元気ダンスの体験講座を行います。	
		シニア支援
		健康増進

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ママフィットネス	【目的】 日々子育てに奮闘する保護者の方へ、心身ともにリフレッシュ出来る時間を提供する子育て応援の講座です。	10～12月 4回
	【内容】 産後の運動不足解消。体のコリや肩・腰等の痛みの不調を予防・改善します。ママと赤ちゃん抱っこでダンスなどスキンシップも図ります。	
		子育て支援
		健康増進


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
キッズダンス	【目的】 元劇団四季俳優の楽しい指導で、子どもたちのやる気を引き出します。	4～11月 8回
	【内容】 豊かな表現力やリズム感が身につくダンスレッスンです。音楽に併せて自然に身体が動くように、身体を動かす楽しさを提案します。	
		子育て支援
		健康増進


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
〈新規企画〉 体験ミュージカル	【目的】 元劇団四季俳優による演劇ワークショップ。コロナ禍で様々な制限の解除と共に、身体と声を使って表現する楽しさを体験してもらいます。	4月 4回
	【内容】 年齢・性別・国籍・人種・障害の有無に関わらず、誰でも参加できるワークショップ。とにかく楽しく！を絆勇が使うウォーミングアップやシアターゲームを中心に実施します。	
		子育て支援
		健康増進


横浜市本牧地区センター自主事業別計画書（単表）


団体名

株式会社 清光社

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
<新規企画> キッズミュージカル	【目的】 元劇団四季俳優による指導で、身体や声で自由に表現する楽しさを体感してもらいます。 	4～11月 4回
	【内容】 カラダと声を使って遊んじゃおう！をテーマにレッスンします。自由な表現力を経験豊富な指導者が子ども達の力を引き出します。地区センターまつりでの発表を目標です。	子育て支援 健康増進

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
<新規企画> 新 子育て相談	【目的】 出産前後の不安や子育てに関する様々な悩み等の相談を行います。ママ同士の交流の場を創出することで、子育ての孤立感と負担の軽減を図ります。 	7～3月 10回
	【内容】 地域のネットワークを活用し保育経験者や先輩ママ、先輩パパが、新米ママ・パパ（お母さん・お父さん）たちの子育ての悩みにアドバイスをします。	子育て支援 地域交流


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
<復活企画> 老いない身体を作る 四季の薬膳	【目的】 料理のレパートリーや知識を増やす。仲間を増やす。健康な身体作りを目指す。料理室利用の活用、周知を含めて様々なテーマで料理教室を開催します。 	5～3月 4回
	【内容】 薬膳の効能を学び、季節に合った薬膳料理を初心者でも楽しみながら調理できるよう学びます。	食育 健康増進


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
<新規企画> 料理で国際交流	【目的】 食文化は気候や風土、考え方の違いなど様々な要因が相まっており、国民食を知るとその国が見えてきます。その楽しみを共有し、「食」を通して異文化を学びます。 	10～3月 4回
	【内容】 食を通じて各国の文化を学び、「異文化理解」「異文化交流」「国際理解」につなげます。	食育 異文化交流


横浜市本牧地区センター自主事業別計画書（単表）


団体名

株式会社 清光社

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
<復活企画> みゆき先生の幸せレシ ピ・幸せスイーツ	【目的】 料理のレパートリーや知識を増やす。仲間を増やす。健康な身体作りを目指す。料理室利用の活用、周知を含めて様々なテーマで料理教室を開催します。 	6～3月 6回
	【内容】 初心者でも楽しみながら調理できるレシピを学びます。季節のイベントに合わせた献立、おもてなしの献立。和洋中そしてお菓子とバラエティにとんだ献立が人気です。	食育 健康増進

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
<新規企画> 大人の学び直し講座 食品添加物について	【目的】 生涯にわたって様々な見識を得ることにより、住民一人一人が生き生きと豊かな暮らしを育む事業を展開し、何かを始めるきっかけ作りを意識したイベントを企画します。 	12～1月 2回
	【内容】 普段何気なく口にしている食品に使用されている添加物について、改めて学び直すきっかけを提供します。	生涯学習 食育


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
男の料理教室	【目的】 料理のレパートリーや知識を増やす。仲間を増やす。健康な身体作りを目指す。調理室利用の活用、周知を含めて様々なテーマで料理教室を開催します。 	5～9月 2回
	【内容】 男性歓迎の料理教室。初心者でも手軽に作れるレシピを学ぶことができます。	食育 生涯学習


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
発酵の力 味噌作り	【目的】 料理のレパートリーや知識を増やす。仲間を増やす。健康な身体作りを目指します。調理室利用の活用、周知を含めて様々なテーマで料理教室を開催します。 	2月 1回
	【内容】 発酵食品について学び、良質の麴・国産大豆・天然塩、素材にこだわり、子どもも参加できる簡単味噌作りで本格的な味わい深い味噌を作ります。	食育 健康増進


横浜市本牧地区センター自主事業別計画書（単表）


団体名

株式会社 清光社

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
わんぱく事業 子どもお菓子づくり	【目的】子どもたちの現在の生活の充実と将来の成長を支援します。表現力や創造力等の感性を刺激して子どもの成長を促します。 	8月 4回 青少年育成
	【内容】各材料を調合し、作る工程を科学実験のように体験。なぜ固まるのか？より早く固まらせるには？不思議から科学に興味を持つきっかけ作り。	

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
〈新規企画〉 防災・減災 もしもに備えて	【目的】備えあれば憂いなし！防災意識を啓発します。災害時における自助及び共助の推進に関する条例に協調して、住民の日々の生活の中に防災意識を高める講座を実施します。 	5~10月 2回 地域交流 社会貢献 異世代交流
	【内容】地域や近隣施設との連携で座学を始め、横浜市防災センター見学・AEDの取り扱い方、身近な風呂敷、ストック食材等の防災時の活用等、いざという時に慌てず対応できるように防災術を学びます。	

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
マネー講座 税務相談	【目的】自分と家族を守る安心して老後を迎える法制度を学びます。 	2月 1回 シニア支援 生涯学習
	【内容】税理士・会計士・司法書士プロが身近な税務に関する様々な相談を分かりやすく解説します。	

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
地域・施設連携 なか区スタンプラリー	【目的】中区民利用施設：多くの方に中区内の施設を知って頂く機会を創出します。企画段階から積極的に参加し、より成果のある企画に協力します。ぶらりHONMOKU：本牧方面の施設連携事業、地元をよりよく知って頂くきっかけ作り。 	5~11月 2回 地域交流 異世代交流 青少年育成
	【内容】各施設が集中する本牧の立地を生かし、中区主体のスタンプラリーを基に本牧地域限定で実施します。知っているようで知らなかった本牧の施設を訪ねる機会を提供。	

横浜市本牧地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名


株式会社 清光社


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
活動団体協力事業 おはなし会 読み聞かせ	【目的】 絵本等の読み聞かせによって子どもたちの心の育成、想像力等の感性を養います。自主事業「読み聞かせ養成講座」、受講修了者「本もく座」の活動発表の場でもあります。 	4~3月 17回
	【内容】 「本もく座」によるロビーおはなし会。日本古来の行事・暦をテーマとした絵本の紹介や読み聞かせ・紙芝居・歌（童謡）や「えほんの森」によるプレイルームでの絵本の読み聞かせ・わらべ歌等「こぐまの部屋」も実施します。	地域交流 異世代交流 青少年育成
活動団体協力事業 親子のおはなし会& クラフト 怖いおはなし会&肝試し	【目的】 通常の読み聞かせにプラスしてクラフト（簡単工作）や肝試しなどを通じて絵本や読書の楽しさ、日本の四季を通じた行事を紹介します。 	4~10月 4回
	【内容】 読み聞かせグループ2団体がそれぞれ担当。七夕飾りやお月見団子、節分の鬼のお面。夏休み中の怖いおはなし会&暗闇探索の肝試しなどを実施します。	地域交流 異世代交流 青少年育成
〈新規企画〉 親子で始める予防歯科	【目的】 健康寿命を伸ばすカギは、歯の健康を維持することが1つです。子どもだけではなく、大人も率先して歯磨きなどの生活習慣を改善できるよう目指します。 	6月 1回
	【内容】 子どもの歯の「生え変わりのメカニズム」を確認。歯の生え始めから、20本の乳歯が生えそろう期間の注意点。歯科衛生士から正しく楽しい歯磨きの仕方などを学びます。	子育て支援 地域交流
親子で遊ぼう	【目的】 親子のスキンシップを目的として親子で身体を動かし、絆を深めていただきます。保護者同士の交流の場を活かして、子育ての孤立感と負担の軽減を図ります。 	9~12月 5回
	【内容】 地域で活動中の講師により、楽しい歌や音楽に合わせて動くことで、子どもの心身の発達を促していきます。	子育て支援 地域交流


横浜市本牧地区センター自主事業別計画書(単表)


団体名

株式会社 清光社

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
活動団体協力事業 おもちゃの病院	【目的】物(おもちゃ)の仕組みを知ること で物作りの素晴らしさや難しさを理 解し、物を大切にする心を育みま す。 	5~11月 3回
	【内容】「中区おもちゃのドクターネットワーク」の皆さんに 協力頂き、壊れたおもちゃを修理。壊れた原因や質問 にも対応します。	青少年育成 環境保全

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
季節の寄せ植え	【目的】日常の中に彩りを。花や緑(森を テーマ)を飾ること、香りに包まれ ることは五感に働きかけ感情に潤い を持たせます。また、自分流のアレ ンジで満足感を得る事が出来ます。 	6~12月 2回
	【内容】花屋さんの店先が地区センターに！思い思いに花々を 選びバランスよく寄せ植えします。長持ちさせるコツ や植え替えのタイミング等のアドバイスをプロから学 び完成させます。夏：横浜みどりアップ計画・緑の寄 せ植え。冬：年末年始を彩る華やか寄せ植え。	生涯学習

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
茶道教室 初めてのお茶	【目的】生活の中に根付いていながら成り立 ちを知らず、形式だけになっている 日本の文化・伝統を改めて基礎から 学びます。日常では感じる事の出来 ない緊張感の中、礼儀・相手を気遣 う心も学びます。 	10~2月 5回
	【内容】お茶立てや立居振る舞い基本動作を学びます。講座を 通じて和室の良さを感じて頂きます。	文化伝承 生涯学習

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
気軽にペン習字	【目的】生活の中に根付いていながら成り立 ちを知らず、形式だけになっている 日本の文化・伝統を改めて基礎から 学びます。日常では感じる事の出来 ない緊張感の中、礼儀・相手を気遣 う心も学びます。 	10~11月 2回
	【内容】整った字を書くトレーニング。日常生活にすぐに活用 できるペン(ボールペンや万年筆)で上達を図りま す。	文化伝承 生涯学習

横浜市本牧地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名

株式会社 清光社

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
<復活企画> 地域・施設連携 つながる本牧つなげる 未来へライトアップ プロジェクト	【目的】 神奈川県無形民俗文化財「お馬流し」の兼行に合わせて実施。地域の伝統ある行事に参加する意識を高め、未来への願いを込めて子どもたちと街の一体感を育みます。 	7~8月 1回
	【内容】 「お馬流し」を知らない子どもたちも多く八聖殿郷土資料館館長から本牧神社についてお話頂き、地域の伝統行事を次世代に身近に感じ引き継ぐ為にも参加しやすいペットボトルランタンワークショップを行います。	青少年育成 地域交流 文化伝承
活動団体協力事業 コンサート	【目的】 住民の方に向けた日頃の活動の成果発表の場を共催事業として提供。定期開催で住民の方々にも好評です。身近な会場で気軽に本格的な音楽を楽しんで頂き地域交流の一端を担います。 	4~12月 2回
	【内容】 音楽室での春の名曲コンサート・体育室でのウィンターコンサート等で皆様に楽しんで頂ける企画を開催します。※感染防止対策：実施時の感染状況によって動画配信。	地域交流 社会貢献
わんぱく事業 お絵描き教室	【目的】 子どもたちの現在の生活の充実と将来の成長を支援します。表現力や創造力等の感性を刺激して子どもの成長を促します。 	7~8月 3回
	【内容】 講師の指導のもと、絵を描くことで子ども達の感性の豊かさを育みます。	地域交流 青少年育成
横浜みどりアップ計画 わんぱく事業 夏休み 工作教室	【目的】 子どもたちの現在の生活の充実と将来の成長を支援します。小学生のうちから「手づくり」の良さ・楽しさに慣れ親しむ機会を作ります。講師やお友達とコミュニケーションをとりながら創造力を育てます。 	7~8月 3回
	【内容】 横浜市の森から排出された間伐材を活用した額に山頂公園を散策して集めた木々の枝や葉っぱを使い、子ども達の表現力や創造力を刺激して工作を行います。	地域交流 青少年育成

横浜市本牧地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名

株式会社 清光社

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
施設連携 本牧Ⅷ	【目的】 公共施設はもとより、知っているようで知らない本牧の魅力を多方面から探ります。シリーズを重ね本牧のみならず中区・近隣区、西区や磯子区についても見地を深めます。 	7~3月 4回
	【内容】 本牧所縁の地から範囲を広げ、近隣区や「横浜みどりアップ計画」の1事業として横浜市民の森も巡ります。感染予防対策：館外事業・インカム使用。	地域交流 生涯学習
マネー講座 親子マネー講座	【目的】 市民が知識を身につけて、豊かな暮らしを営むことを応援します。お金の知識を得て、お金（マネー）に関して練習（エクササイズ）しましょう。 	8月 1回
	【内容】 親子で参加していただく事ができ、ゲームや模擬体験（お店屋さんごっこ等）お金についてや働くことについて分かりやすい講義を行います。	青少年育成 生涯学習
アート&クラフト	【目的】 手間暇かけて作り上げる手作りの良さ・楽しさを再確認。新しい発見を提供します。様々な物作りを通じて共通の趣味を持つ方の仲間づくり。サークル設立の誘導も行います。 	8~2月 5回
	【内容】 絵画（水彩画、デッサン等）手芸（キルト、古布や着物地を利用したエコ手芸）で、実用品や季節を彩る飾り等を作ります。連続講座も実施し、作品作り・物作りを通じて地域の仲間作りの一端を担います。	生涯学習 シニア支援 地域交流
わんぱく事業 体験マジック	【目的】 子どもたちの現在の生活の充実と将来の成長を支援します。表現力や創造力等の感性を刺激して子どもの成長を促します。 	5月、8月 2回
	【内容】 連休や夏休み期間を有効活用し、子ども達の表現力や創造力を刺激した体験型マジック講座を開催します。	青少年育成

横浜市本牧地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名

株式会社 清光社

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
〈復活企画〉 お片付けセミナー& 終活セミナー	【目的】 市民一人ひとりが自由に、自ら選んだテーマを学ぶことで、いきいきと豊かな暮らしを育むことを応援します。シニア世代を対象に、これからの人生を美しく楽しく生きるために実施します。	9～10月 2回
	【内容】 「これからの人生を楽しく生きるために」をテーマに、整理収納や終活についてアドバイスからコツを学びます。	
		シニア支援
		生涯学習

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
〈復活企画〉 眠りの力 心地よい眠りにつくだ めのレッスン	【目的】 健康づくりは睡眠から。睡眠時間が少ない現代人。寝付けない、眠れない方に向けて心地よい眠りを得るための講座です。	9～12月 2回
	【内容】 睡眠の大切さの講義。自分に合った枕の高さ、マイ枕づくり（家庭にあるタオル類を使って）・入眠体操などを体験します。	
		シニア支援
		健康増進


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
コアフィットネス	【目的】 無理なく今ある筋力を維持する健康寿命を延ばすための運動を中心に講座を開催します。	9～11月 4回
	【内容】 ストレッチや筋トレなどによる運動で身体のバランスを整え、自己治癒力を高めて、肩こりや腰痛・関節痛などの不調を改善させます。	
		シニア支援
		健康増進


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
〈復活企画〉 わんぱく事業 地域・施設連携 本牧かぼちゃまつり	【目的】 地域の商店が主体となり、本牧の歴史に新たなお祭りが生まれ回を重ねています。本牧らしさをアピールするとともに街への愛着も深めます。	10月 1回
	【内容】 仮装&スタンプラリー「本牧かぼちゃまつり」を開催。当館では関連事業（料理教室・菓子作りやマスコット作り）を実施し雰囲気盛り上げます。当日はスタンプ拠点として参加します。	
		青少年育成
		地域交流


横浜市本牧地区センター自主事業別計画書（単表）


団体名

株式会社 清光社

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
書道教室 写経	【目的】生活の中に根付いていながら成り立ちを知らず、形式だけになっている日本の文化・伝統を改めて基礎から学びます。日常では感じる事の出来ない緊張感の中、礼儀や相手を気遣う心も学びます。 	10～12月 4回 文化伝承 生涯学習
	【内容】小筆を使い一文字一文字丁寧に。心静かに書と向き合う時間も大切に、バランスの良い文字を書く習慣のきっかけ作り。	

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
〈新規企画〉 成人向け教養講座 国際交流	【目的】グローバル化が進む社会に向けて国際コミュニケーション能力を高めたり、異文化言語に触れる機会を創出します。 	10～12月 3回 異文化交流 生涯学習
	【内容】利用者アンケートからの要望を活かし、「異文化理解」「異文化交流」「国際理解」目的とした座学を開催します。	

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
本牧地区センター まつり	【目的】隣接のオリブ工房と同日開催。施設を開放し、団体・個人の多くの方々に秋の一日を楽しみながら施設について知って頂く機会を創出し、新しい出会いや発見の場を提供します。 	11月 1回 異世代交流 地域交流
	【内容】利用団体の発表の場としてステージや展示コーナー、「魚釣りや輪投げ」「アドバルーン」等のワークショップを行います。	

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
本牧地区センター まつり フリーマーケット	【目的】隣接のオリブ工房と同日開催。施設を開放し、団体・個人の多くの方々に秋の一日を楽しみながら施設について知って頂く機会を創出し、新しい出会いや発見の場を提供します。 	11月 1回 異世代交流 地域交流
	【内容】不用品や手製の品などを持ち寄り有効活用する場を「地区センターまつり」でスペースを提供します。住民同士の交流も期待し実施。	

横浜市本牧地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名

株式会社 清光社

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
わんぱく事業 地域・施設連携 焼き芋焼けた&森の恵 みのおもちゃ作り	【目的】 本牧山頂公園はじめ、キャンプの出来る広場管理スタッフ協力のもと、 落葉拾い・焚火・焼き芋・ゲーム・ 工作等を行い、自然の中で地域の子 どもたち・親子の交流を深めます。 	12月 1回
	【内容】 地区センターから本牧山頂公園キャンプの出来る広場に落ち葉 拾いをしながら向かいます。集めた落ち葉と釜を使用 して焼き芋を作ります。深まりゆく秋を感じる事業で す。横浜みどりアップ計画も採り入れ親子に森を身近 に感じるおもちゃ作りや遊びを提案します。	青少年育成 地域交流 環境保全
なか区民活動センター 連携事業 なか区街の先生 オープン講座	【目的】 なか区民活動支援センターと協力のも と、人材ボランティアの活躍の場の 提供し、区民への周知を図ります。 	12~2月 3回
	【内容】 様々なジャンルで登録されている人材を活用し、多様 な体験のきっかけ作りを実施します。	生涯学習 地域交流
地域・施設連携 なか区ブックフェスタ	【目的】 中区読書推進事業の協力を得て、平 成28年にスタート。本離れが進む今 だからこそ本に出会い、触れる機会 を中区から発信します。 	10~11月 5回
	【内容】 「本」をキーワードに「絵本の読み聞かせとコンサ ート」「絵本作り」等 多様な仕掛けで「本」に親しむ きっかけ作りを提供します。読み聞かせボランティア の養成も実施します。	青少年育成 地域交流 異世代交流